

『リベラルアーツ学群専攻プログラム履修モデル集』について

リベラルアーツ学群では、2年次春学期から、専門科目の履修が本格的に始まります。この冊子は、みなさんが専門科目の履修を行っていくためのガイドとして編集したものです。

この冊子は、各専攻プログラムの「履修の手引き」と「履修モデル」から構成されています。

●履修の手引き

- ・「履修の手引き」には、各専攻プログラムから履修のしかたについてのメッセージが載せられています。ある程度自分の志望する専攻プログラムが絞れている人は、それらのメッセージを参考にして履修を行って下さい。
- ・とくに、専攻プログラムのカリキュラム構成が「積み上げ型」か「自由履修型」かで、1・2年次の望ましい履修のあり方が違ってきますので、その点を注意するようにして下さい。

●履修モデル

- ・「履修モデル」とは、各専攻プログラムの科目をどのように履修していったらよいかを、例として示したものです。各専攻プログラムを修了するためには32～36単位の科目を修得することが必要ですが、どの専攻プログラムも、それをほかに上回る数の科目を準備しており、みなさんが、その専門分野の中でさらにテーマを絞った履修ができるようになっています。「履修モデル」とは、そうしたモデル・カリキュラムの例を示したものです。
- ・各専攻プログラムの「履修モデル」ページには、その専攻プログラムの全科目をカテゴリーとレベルに応じて分類表示したマトリックスを記載しています。その中で「◎」のついている科目はメジャーの必修科目（教職モデルの場合は、教科に関する科目の必修科目）です。また、「○」のついている科目は、その履修モデルに該当する推奨科目です。
- ・また、「その他の推奨科目」には、その専攻プログラム科目以外のお勧めの科目を記載してあります。
- ・リベラルアーツ学群には、33の専攻プログラム、およびマイナープログラムがありますが、この冊子には、各専攻プログラムから提示された「履修モデル」が掲載されています。自分の関心ある専攻プログラムの「履修モデル」をよく読んで、科目履修の参考にして下さい。

この『履修モデル集』は、みなさんが自分の学習計画を立てる際の目安として作成したものであり、このように履修することを義務付けているわけではまったくありません。むしろ私たちは、みなさんが、Independent Learnerとして、自分の関心と視点に立って、独自の「履修モデル」を作成することを期待しています。

リベラルアーツ学群の科目編成はきわめて自由であり、内容を絞る、いろいろな分野を組み合わせる、その専門分野のさわりを学ぶ、など、さまざまな組み立て方が可能です。ぜひみなさんも、独自のテーマ性をもって自分の学習に取り組んでいって下さい。そして、「履修モデル」を通じたリベラルアーツ学群ならではの新しい学びの世界を、ともに切り開いて行きましょう。

国際関係専攻プログラム

履修のしかた

- 国際関係専攻プログラムは学際的な学問分野です。自分の関心のある分野に沿って、自由に科目を履修してください。
- 1年次に履修しておいた方がいい科目は、国際関係論、政治学概論、国際政治論
- 2年次に履修しておいた方がいい科目は、国際関係史 I・II

他の専攻プログラムとの関係

- 学際的な学問分野である国際関係専攻プログラムは、国際協力、国際経済、地域研究、社会学、文化人類学、コミュニケーション学、言語学、環境学などほとんどのプログラムと関係しています。
- 特に関連性のつよい専攻プログラムは、国際協力、地域研究です。
 - マイナーとして推奨する専攻プログラムは、地域研究、国際協力です。
 - 他の専攻プログラムで履修を推奨する科目は、言語学、地域研究に関連する科目です。

留学・教職その他

- 留学について、国際関係専攻プログラムでは特に強く勧めています。GOプログラムをはじめとするさまざまな留学制度を利用して、国際関係を肌で感じてください。
- 教職について、国際関係専攻プログラムは中学校の社会、高校の公民、地理歴史の教員免許取得に必要な科目を提供しています。

学生へのメッセージ

- 国際関係専攻プログラムの魅力は何よりもその学際性つまりあらゆる分野の学問領域との関連性にあります。国家間関係だけでなく個人やNGO、企業なども含めた国際社会の仕組みや動きを政治、法律、経済、社会、文化などあらゆる分野から学んでいきます。世界を知る、その方法を身につけるのが国際関係専攻プログラムです。世界の仕組みや、動きを理解したとき、これまでとはまったく新しい世界が広がるでしょう。そのときこそあなたが世界に羽ばたく力を得たときです。
- 世界に関心のある人、将来世界と関係のある職業を希望している人、そして何よりも何でも見てやろう、という積極性あふれる学生は是非、国際関係専攻プログラムを選択してください。そして貪欲にいろいろな科目に関心を持って知識を獲得してください。
- 国際関係専攻プログラムは、本学の教育目標である「教養豊かな識見の高い国際的人材を育成する」という教育方針にそって運営しています。世界に羽ばたく人材の養成こそ国際関係専攻プログラムの目標です。
- 国際関係専攻プログラムは、国際協力と密接な連携があります。国際関係で幅広い知識をそして国際協力で実践の方法を学ぶことで、国際関係を頭だけではなく体で理解してください。

国際関係専攻プログラム

1 国際政治履修モデル①

このモデルは、国際関係の中でも特に政治に興味関心のある学生向けに作成したものです。国際政治や政治学関連の科目を多く履修し、政治面からみた国際関係を学びます。

なお履修モデルはあくまで参考例ですから、モデルにとらわれないよう注意して下さい。

国際関係専攻プログラム科目

level カテゴリ	1000				2000				3000				4000			
	推奨	科目コード	科目名	単位	推奨	科目コード	科目名	単位	推奨	科目コード	科目名	単位	推奨	科目コード	科目名	単位
国際関係基礎	○	INT1001L	国際政治論	4												
	○	POL1000L	政治学概論	4												
	○	INT1002L	国際関係論	4												
理論						INT2121L	国際関係史 I	4		INT3310L	平和論	4				
						INT2122L	国際関係史 II	4	○	POL3110L	国際関係思想	4				
					○	POL2170L	国家論	4		LAW3330L	難民・移民の人権	4				
					○	INT2110L	紛争論	4		INT3110L	国際機構論	4				
					○	INT2111L	民族研究	4		LAW3230L	国際人権法	4				
						LAW2130L	国際法	4		LAW3231L	国際協力法	4				
										○	POL3130L	比較政治学	4			
テーマ別		INT1000L	国際協力入門(NGO論)	4		INT2132L	国際交流論	4		○	POL3180L	政治過程論	4			
						INT2340L	人間の安全保障	4		○	INT4340L	国際協力特論(グローバル・ガバナンス)	4			
						ANS2381L	発展途上国論	4		AMS3111L	アメリカの外交	4				
						POL2120L	日本の政治	4		ANS3381L	アジア女性論	4				
						POL2150L	現代日本の政治	4		ANS3110L	アジアの政治	4				
										INT3320L	冷戦後の国際関係	4				
										INT3330L	ヨーロッパの政治	4				
									INT3321L	近代日本の外交	4					

その他の推奨科目 ※〔〕内は単位数

- ・専攻演習 I [2]
- ・専攻演習 II [2]
- ・卒業論文[4]

国際関係専攻プログラム

2 国際政治履修モデル②

このモデルは、国際関係の中でも特に国際政治に興味関心のある学生向けに作成したものです。国際政治の理論や歴史の他、テーマ別から各国・地域の政治・外交に関する科目を積み重ねることで、国際政治面からみた国際関係を学びます。なお履修モデルはあくまで参考例ですから、モデルにとらわれないよう注意して下さい。

国際関係専攻プログラム科目

level カテゴリ	1000				2000				3000				4000			
	推奨	科目コード	科目名	単位	推奨	科目コード	科目名	単位	推奨	科目コード	科目名	単位	推奨	科目コード	科目名	単位
国際関係基礎		INT1001L	国際政治論	4												
		POL1000L	政治学概論	4												
	○	INT1002L	国際関係論	4												
理論					○	INT2121L	国際関係史Ⅰ	4		INT3310L	平和論	4				
					○	INT2122L	国際関係史Ⅱ	4	○	POL3110L	国際関係思想	4				
						POL2170L	国家論	4		LAW3330L	難民・移民の人権	4				
					○	INT2110L	紛争論	4		INT3110L	国際機構論	4				
						INT2111L	民族研究	4		LAW3230L	国際人権法	4				
						LAW2130L	国際法	4		LAW3231L	国際協力法	4				
										○	POL3130L	比較政治学	4			
テーマ別		INT1000L	国際協力入門(NGO論)	4		INT2132L	国際交流論	4		AMS3111L	アメリカの外交	4		INT4340L	国際協力特論(グローバル・ガバナンス)	4
						INT2340L	人間の安全保障	4		ANS3381L	アジア女性論	4				
						ANS2381L	発展途上国論	4	○	ANS3110L	アジアの政治	4				
					○	POL2120L	日本の政治	4		INT3320L	冷戦後の国際関係	4				
						POL2150L	現代日本の政治	4		INT3330L	ヨーロッパの政治	4				
									○	INT3321L	近代日本の外交	4				

その他の推奨科目 ※〔 〕内は単位数

- ・専攻演習Ⅰ〔2〕
- ・専攻演習Ⅱ〔2〕
- ・卒業論文〔4〕

国際関係専攻プログラム

3 国際法履修モデル

このモデルは、国際関係の中でも特に国際法に興味関心のある学生向けに作成したものです。国際法や国際機構に関する科目を多く履修することで、法の側面からみた国際関係を学びます。なお履修モデルはあくまで参考例ですから、モデルにとらわれないよう注意して下さい。

国際関係専攻プログラム科目

level カテゴリ	1000			2000			3000			4000		
	推奨	科目コード	科目名	単位	推奨	科目コード	科目名	単位	推奨	科目コード	科目名	単位
国際関係基礎	○	INT1001L	国際政治論	4								
	○	POL1000L	政治学概論	4								
	○	INT1002L	国際関係論	4								
理論					○	INT2121L	国際関係史Ⅰ	4	○	INT3310L	平和論	4
					○	INT2122L	国際関係史Ⅱ	4		POL3110L	国際関係思想	4
						POL2170L	国家論	4	○	LAW3330L	難民・移民の人権	4
						INT2110L	紛争論	4	○	INT3110L	国際機構論	4
						INT2111L	民族研究	4	○	LAW3230L	国際人権法	4
					○	LAW2130L	国際法	4	○	LAW3231L	国際協力法	4
										POL3130L	比較政治学	4
テーマ別		INT1000L	国際協力入門(NGO論)	4		INT2132L	国際交流論	4		POL3180L	政治過程論	4
					○	INT2340L	人間の安全保障	4		AMS3111L	アメリカの外交	4
						ANS2381L	発展途上国論	4		ANS3381L	アジア女性論	4
						POL2120L	日本の政治	4		ANS3110L	アジアの政治	4
						POL2150L	現代日本の政治	4		INT3320L	冷戦後の国際関係	4
										INT3330L	ヨーロッパの政治	4
									INT3321L	近代日本の外交	4	
										INT4340L	国際協力特論(グローバル・ガバナンス)	4

その他の推奨科目 ※[]内は単位数

- ・専攻演習Ⅰ〔2〕
- ・専攻演習Ⅱ〔2〕
- ・卒業論文〔4〕